



えがおいっぱい

令和4年10月31日
富士市立富士南小学校
学校だより 11月号

ちいさなつみあげ しずかながんばり

後期の始業式に、次のような話を子供たちにしました。

夏休み明けの日に、校長先生が夏休み中に歩いた歩数の話をしました。その後、下校の見守りをしているときに、3年生の男の子が「校長先生、今日は何歩ですか？」と聞いてくるようになりました。そのたびに、「今日は7355歩だよ」のように答えます。

本当は、1日1万歩は夏休みだけの目当てでした。しかし、こうしたことが続くと夏休みだけでなく「毎日1万歩」を続けようと思うようになってきました。9月は「319,536」歩、1日平均「10.651」歩で、目当ては達成できました。そして今でも「毎日1万歩」を続けています。

校長先生一人では続けようと思わなかったけれども、3年生の男の子との会話のおかげで続けられるようになりました。誰かが関わることは、とても大切なことと思いました。

ところで、みなさん、「ちいさなつみあげ しずかながんばり」という言葉、この言葉は、23年前、校長先生が青葉台小学校の1年2組の担任をしていたときに、そのときの校長先生が教えてくださいました。私は、1年2組の子供たちに、「どんなことを頑張ろうか？校長先生が話していただいたように、ほんの小さなことでもいいよ。でも、毎日続けることが大事だよ。」と話しました。

当時の学級だよりを読み返すと、T君は「おちゃわんは、じぶんで片付ける」という目当てにしました。T君のように、1年2組のみんなはちいさな目当てを立てて、しずかな頑張りを続けました。そして、3月末の学級だよりに、T君の家の人の言葉が書いてあります。

「1年間よくがんばりました。弟もまねて、お片付けができるようになって本当によかったね。」

私は、「ちいさな目当てだけでも、1年間続けると、弟もお片付けができるようになるのですね。」と返事を書きました。

富士南小学校の先生は、みなさんが「えがお いっぱい」になるように、「課題や目当てに粘り強く取り組む」めるようになってほしいと考え、みなさんを励まし、応援しています。

「課題や目当てに粘り強く取り組む」ヒントが、「ちいさなつみあげ しずかながんばり」にあると、考えます。小さなことでも、何か1つ目当てを決めて続けていくことで「私もやればできる」という自信が生まれてきます。そして、チャレンジする気持ちが湧いてくると考えます。

子供たちに負けないように、私も「1日1万歩」を続けていこうと思います。

持久走記録会週間について

□持久走記録会週間：12月5日(月)～16日(金)

□目的：自分のめあてを設定して練習を積み重ねることを通して、頑張りや体力の伸びを実感する。



以前は「持久走大会」でしたが、「持久走記録会」としたのは、人と競うのではなく自分のめあてを達成し、「課題や目当てに粘り強く取り組む力」を育むことを目的としているためです。

そのため、授業中での「記録会」として行うので、今年度より「持久走記録会週間」のお知らせの文書を出すことはいたしません。また、同意書での参加の有無の確認をいたしません。記録会を欠席する場合は、通常の体育を欠席する際と同様にしてください。

お子さんの記録会の日時は、お子さんや週予定等を通してお知らせいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。